

## 令和4年度 第1回 帯広市都市計画審議会専門部会 議事概要

日 時：令和4年8月9日（火曜日）15時00分～16時40分  
場 所：帯広市役所 10階第2会議室  
出席委員：小林部会長、河西委員、神田委員、窪田委員、紅葉委員（以上5名）  
事務局：和田都市環境部長、篠原都市建築室長、  
（都市政策課）岡田都市政策課長、涌井交通政策係長、堀田主任補、三浦主任補  
傍聴者等：報道関係者 3名  
配布資料：会議次第、委員名簿、座席表、大空地区地区別構想の策定スケジュール（資料1）、大空地区地区別構想の策定について（資料2）、大空小学校跡地跡施設利活用方針（資料3）

### 【次第】

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 副市長挨拶
- 4 部会長挨拶
- 5 議 題  
大空地区地区別構想について
- 6 閉 会

### 【議事概要】

#### ○議題 大空地区地区別構想について

－事務局より資料1～3に基づき説明－

#### ○委員からの主な意見

#### ●大空地区の居住環境について

- ・地区外の人にとっては少し入りづらい印象を受ける地区である。
- ・とても静かであり、子育てするうえで守られているような環境を感じた。
- ・閉鎖的なイメージがあるような気がするが、若い人が増えているという話もあり、おしゃれな家が建ってくると、そのイメージも変わってくるかもしれない。
- ・住宅地の道が狭く感じられることや街灯の暗さ等、住むためには不安を感じる要素がある。
- ・若者が行きやすいリフレッシュスペースがあると良い。
- ・子供が外でゆっくり過ごせるような居心地の良い生活空間があれば住んでみたい。
- ・レンタルキックボードのような面白いものが大空地区でも導入できると、若者が興味を持つと思う。

- ・大空地区を見ると川が外周にあるので、これから暑い日が多くなると考えると、地区の中にも水が欲しいところである。
- ・みんなが集まる場所や楽しむ場所が欠けていると感じる。

#### ●大空地区の土地利用について

- ・住宅地ばかりなので、団地内に行くことを遠慮してしまう。
- ・以前、スーパーがあった時は寄ってみたことはあった。
- ・緑があり、町内会の活動として花壇も整備されており、中に入るときれいであるが、閉ざされた空間であるため、大空地区に行くまでのアプローチが難しい。
- ・商業施設やスーパーがあり、地区の出入口が開放的に、明るいイメージになると良い。
- ・オーガニックを扱うスーパーや若者の生活しやすい環境など、新しい取組があると面白い。
- ・民間のアパートが少ない印象があるので、民間のアパートがあれば居住しやすい。
- ・小さなカフェがいくつかあって味比べができると良い。テイクアウトができて、近くに座れる場所があり、ちょっとしたスイーツがあるとなお良い。
- ・大きなスーパーがこの地域に合っているとは思わないが、いろんな素敵な場所が大空地区にはある。

#### ●その他

- ・この地区に人を呼び込みたいのか、地区内の人たちの環境を整えたいのか、どのようなイメージのまちづくりをしていけば良いのか、方向性が難しい。
- ・今住んでいる人の不満や、今後どうしたいのかというのを考えている。
- ・学生がポイントと考える。義務教育学校のほか、高校や大学が近くにあるため、学生が集まれるコミュニティの場があれば、外部から人を招かなくても、集まってくる。
- ・大空地区に住んでいる方々の生活の向上のためにどうすべきか、次回までに予習して臨みたい。
- ・現在住んでいる人がまだ気づいていないかもしれない20年後の大空地区を考えていくということや、市民から注目を浴び、住んでみたいと憧れるような、夢のある計画が必要。
- ・「チャレンジできるまち」というコンセプトはすごく面白い。いろいろなチャレンジをして失敗しても許される環境を整備することが理想。
- ・若くて良い人材が積極的に携わっていきたいと思えるような提案ができればと思う。